

# 公共下水道事業に関する意向調査を行いました

小野町では、平成15年度に公共下水道の骨格となる全体計画を策定しました。

そこで、住民の皆さんとの合意形成を図るため、平成16年12月から平成17年1月にかけて計画区域内の方々に対象に公共下水道に関するアンケート調査を実施し、その結果をとりまとめました。

なお今回のアンケート調査は、昨年開催しました公共下水道住民説明会の時に調査したものと同一設問で行いました。

- ◎ 説明会の時には、ビデオを見ていただき、さらに対話形式の説明をしました。
- ◎ 今回は、「小野町公共下水道全体計画（概要版）」、「公共下水道事業に関する意向調査のお願い」を各家庭に配布しました。

今回のアンケート結果と、説明会時のアンケート結果を掲載しますのでご覧ください。

## 今回のアンケート結果

(アンケート配布対象：区域内の全世帯)

アンケートの対象世帯数 1,659世帯  
 アンケートの回答世帯数 714世帯  
 アンケート回収率 43.0%

## 説明会時のアンケート結果

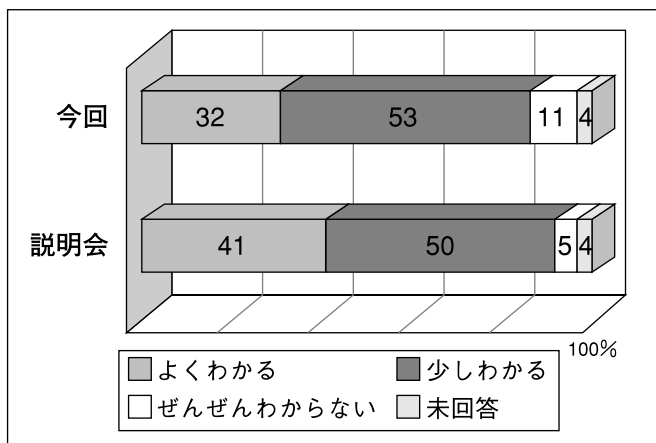
(アンケート配布対象：出席者全員)

アンケートの対象世帯数 208世帯  
 アンケートの回答世帯数 191世帯  
 アンケート回収率 91.8%

※ 今回のアンケート回収率が43.0%と低い数値にとどまったことをふまえ、今後も広報紙や説明会を開催するなどして、より多くの住民のみなさんに公共下水道事業について理解していただき、ご意見をいただけるよう努力してまいりたいと思います。



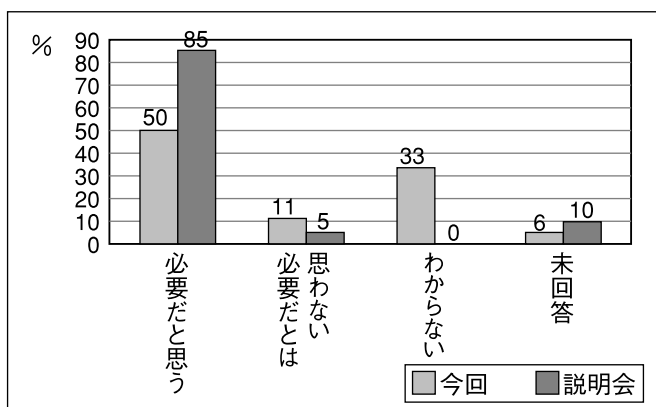
### 問1) あなたは、下水道の役割やしくみを知っていますか。



「よくわかる」、「すこしわかる」と答えた方が、今回の調査では85%、説明会時では91%を占め、下水道に関する理解の深さがうかがえます。

一方で、「ぜんぜんわからない」と答えた方が、今回は11%でした。説明会時では5%ですので、紙面だけではなく、ビデオを利用したりみなさんからの疑問や質問にお答えすることのできる説明会を開催し、よりわかりやすく公共下水道事業についての情報を提供してまいりたいと考えております。

### 問2) 小野町に下水道は必要だと思いませんか。



「必要だと思う」と答えた方が50%と、説明会時のアンケート結果を35%も下回りました。一方で「必要だとは思わない」と答えた方が11%と説明会時の数値を上回りました。

その理由は個人負担や家庭の事情（高齢者だけで暮らしているから、一人暮らしだから）などが主な理由です。

また、下水道が必要かどうか「わからない」と答えた方の数値が33%と、説明会時の0%から大幅に上昇したことを受け、より多くのみなさんの「わからない」を解消できるよう努力してまいりたいと思います。